

『東亜』2026年6月号目次

■特集 中ロからみた「力の時代」

* 「ドンロー主義」と中国—大国間競争、対中抑止、国際秩序— 増田雅之

* グリーンランドを巡る戦略的競争

—なぜトランプ大統領は領有に固執するのか— 大西富士夫

* 中国—中南米関係と「ドンロー主義」 前田宏子

■ASIA STREAM (2026年4月-2026年5月)

* 中国の動向 米中首脳が「安定」最優先で合意 中国はイランで譲歩 濱本良一

* 台湾の動向 米中首脳会談で取り上げられた台湾 門間理良

* 朝鮮半島の動向 北朝鮮、憲法から「統一」を削除 室岡鉄夫

■COMPASS

* 中国の外交政策決定とその硬直性 井上一郎

* 地域を研究する帝国、しない帝国 玉置敦彦

* 香港に見る住宅問題への対応—期待される社会住宅— 真殿仁美

■Briefing Room

* 「安全保障の提供国」に変貌するウクライナ 合六強

■Book Review on Asia 今月の一冊

* 『張作霖—満洲の覇者、未完の「愛国」(岩波新書)』(澁谷由里著) 嵯峨隆

■ASIA SCOPE

* 韓国ドラマにみる中年男性の苦悩と再生 春木育美

■滄海中国

* 同時代中国の作家たち(6)—莫言、残雪、史鉄生— 飯塚容

■企画連載

* 米朝関係の新たな展開と米中 (第3回)

北朝鮮のサイバー攻撃、軍事物資調達の現状と対応 古川勝久

■巻頭言

* 愛憎入り混じる中国の対米関係 高原明生

■New Publications on Asia

■表紙写真: Abaca/アフロ

昨年11月に策定された米「国家安全保障戦略」(NSS)。外交政策における“アメリカファースト”と西半球優先の姿勢を闡明にした。